

事業概要説明シート

事務事業番号

10602450046

事務事業名	再任用制度運営事務		
事業開始年度	2002(H14)年度	担当部署	総務部 人材育成室 人事課

根拠法令	地方公務員法等
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託又は指定管理(委託先又は指定管理者:) <input type="checkbox"/> その他()
目的 (何のために)	公務経験が豊富で優秀な人材を活用するとともに、職員の年金満額受給年齢までの高齢者雇用を促進する観点から、今後も職域の確保に努め、有効に活用していく。
対象 (誰・何を対象に)	再任用職員
事業内容	定年退職した職員等の知識・経験を活用することを目的として期間を定めて採用する制度。公務経験が豊富で優秀な人材を活用するとともに、職員の年金満額受給年齢までの高齢者雇用を促進する。
類似事業	
事業の必要性	多くの職員が定年退職を迎える中で、豊富な公務経験を有する人材の確保と、職員の年金満額受給年齢までの高齢者雇用を促進する必要がある。

コスト												
	H23年度決算				H24年度決算				H25年度当初予算			
	従事職員数		概算人件費		従事職員数		概算人件費		概算人件費			
正職員	1.10	人	8,899	千円	1.00	人	8,000	千円	1.00	人	7,906	千円
再任用職員		人	0	千円		人	0	千円		人	0	千円
非常勤職員等		人		千円		人		千円		人		千円
人件費計(A)			8,899	千円			8,000	千円			7,906	千円
直接経費(B)				千円				千円				千円
総事業費(A+B)			8,899	千円			8,000	千円			7,906	千円

財源内訳												
	H23年度決算				H24年度決算				H25年度当初予算			
国庫支出金				千円				千円				千円
府支出金				千円				千円				千円
受益者負担 (使用料等)				千円				千円				千円
その他				千円				千円				千円
一般財源			8,899	千円			8,000	千円			7,906	千円

平成24年度 事業費の主な内訳 (人件費除く)	内 容		金 額	
	—		— 千円	
			千円	
		千円		

事業概要説明シート

事務事業番号

10602450046

事務事業名	再任用制度運営事務		
事業開始年度	2002(H14)年度	担当部署	総務部 人材育成室 人事課

	活動指標もしくは成果指標	単位	H23年度	H24年度	H25年度(見込み)
活動実績	① 再任用職員任用者数	人	351	300	300
	② 任用率(任用者人数/対象者人数)	%	89.5(317/354)	88.9(271/305)	88.9(271/305)
	③				
単位当たりコスト (総事業費/活動指標)	① 事業費 / 再任用職員任用者数	円	25,353	26,667	26,353
	②				
	③				
成果目標 (目標とする成果)	再任用職員の職域を精査するとともに、これまでに培った技能、経験等を有効に活用できるよう適正配置を行う。				
比較参考値 (他自治体での事業の例など)					
特記事項	職員それぞれに再任用の趣旨・役割を再認識させる観点から、平成24年度からは全員(新規・更新とも)を対象に面接を実施した。また、平成25年度以降は公的年金の報酬比例部分の支給開始年齢が段階的に60歳から65歳へと引き上げられることに伴い、半期退職制度を実施している本市では、無収入期間が生じる平成25年10月から翌年3月までの間の暫定措置として、対象者がフルタイム勤務か短時間勤務を希望できる制度とします。				
一次点検における事業の今後の方向性及び具体的な今後の取り組み方策(平成24年度)	現状のまま継続	任用は厳正な選考に基づき行うものとし、今後も職域を確保し有効に活用していく。			
一次評価結果(平成24年度)	現行の状況を検証し、さらなる活用策を検討する必要があるのでは				
二次点検における事業の今後の方向性及び具体的な今後の取り組み方策	改善	平成26年度以降については、国における再任用制度の動向に注視しつつ制度設計を図るとともに、引き続き、再任用職員の活躍できる場を精査し、これまでに培った技能、経験等を更に有効に活用できるよう、適正な配置を行う。			